

大阪府高校生留学支援金留学報告書

2014年3月29日

学 校 名				支 援 金 交 付 年 度	年 度
氏 名					
留 学 期 間	平成 25 年 9 月 11 日 ~ 26 年 7 月 1 日				
留 学 先	国 名	アメリカ	学校名	Stissing Mountain High School.	
専 攻					

留学中の生活、留学の成果、留学で得たことをどのように活かすか、これから留学する人へのアドバイス等について、2000字以上で記入してください。

“Life is full of choices”とシェイクスピアはハムレットの中で述べます。私は人生本当にその通りだと思えます。高校入試や高校で水泳部に入るという大きな選択から、部活帰りにコンビニで何を買いかまで、人生は選択の連続です。その中でもアメリカに高校生の間に留学するというのは、私の人生で最大で最高の選択でした。

私は、大手前高校に通い、2013年9月から大阪府高校生留学支援金を頂いて留学しているです。始めに私が留学を決めた動機について話したいと思えます。私が初めて英語に触れたのは、小学生の時に家族旅行でアメリカに行った時でした。髪や肌や体つきが全く違う人ばかりで、戸惑いつつも、彼らのフレンドリーさや温かさに触れ、だんだん彼らのことが好きになり、彼らと話したいと思うようになりました。その時私が使ったのは“Hello”と“Thank you”をでそれだけ笑顔で言うことでした。その後中学校に入り英語を学ぶ始めるとますます興味が増え、自分が学んだことを外国で使いたいと思うようになりました。しかし私が学んでいたのは文法中心の英語で、それだけでは外国人が話すような英語や、異なる外国の文化をカバーできないと気付きました。生の英語を学びたいと思えました。そんな時に見つけたのが高校生留学です。迷いはありましたか？思い切って挑戦することにしました。今思えば、あの決断は最高のものでした。

今私は、ニューヨーク州のStanfordvilleという、自然がいっぱいで山々の間にあってある本工場の田舎の町にホームステイしています。私はここからスクールバスで40分の距離にあるPine Plainsという少し大きな町のStissing Mountain High Schoolに通っています。授業は、

7時30分から2時15分までの40分×9コマで、放課後は陸上部の活動やミュージカルの練習などの忙しい過ごしてあります。日本と違いアメリカでは自分の取る授業の選択が出来ます。しかも、同じ学年だけでなく他の学年の人とクラスを取ることも少なくないので、横だけでなく縦のつながりも入ることかて出来ます。私は数学、理科、英語や体育の他に、アメリカ史(U.S. History)や演劇(Drama)軍事史(Military History)、考古学(Archaeology)など日本では学ばない授業も取っています。週末には、友人の家へ頻りに泊まりに行ったり、家族と比較的近くの、メイン州やボストンに行ったりしてあります。また先ほど述べたように、学校のミュージカルに役者の一員として加わり、Sweet Charityというブロードウェイのミュージカル、タイムスクエアに行ったり、友達と毎日に毎週パーティーをしたり、ハロウィンにハリウッドの格好をして学校に行ったりと、アメリカならではの経験もたくさんしています。クリスマスやThanks givingの時に家族で集まって食べたターキーやその他の料理は忘れられないくらい美味しかったです。またブロードウェイでLeon Kingを見ては本当に興奮しました。こういった日本ではできない体験を通じて友達を作ることで、99%の日本では学ばないことを学ばました。

17日に私は新しいつながりを手に入れました。ホストファミリーはもちろん、友達から友達のお親までたくさんの人と出会いました。ホストファミリーは私にとって文字通り家族のような存在です。言いたい事、学校であったことなど、全て話すことが出来ます。また、アメリカの親友がたくさんいて、そのうちの1人が日本で英語の教師として働いて、私と飲みに行きたいと言ってくれ、その時は本当に嬉しかったです。また友人の99%が大人にならたら日本に来たいと言ってくれました。

27日は、日本人としての誇りが以前より増えました。日本の電化製品やアニメは世界に誇れる日本の文化で、世界中ほとんどの人が知っているというところから多くの人と接する中で分かりました。また、日本人の礼儀の正しさも改めて実感しました。

37日は世界が広がるということです。世界の共通言語は英語で、英語を話せると、世界中ほとんどの人々とコミュニケーションが出来ます。新しいことを学びたい時でも、より多くの最新情報に英語を通じて学びます。英語を話せるということは、自信になり、自分自身の世界を広げることにつながります。

以上記述の内容については、公衆となる場合があることを了承します。

(この欄者が記してください。)

47日は平和の大切さです。日本とアメリカは60~70年前戦争中でお互い対立していました。私は戦時中の米軍パイロットと話す機会がありました。彼らは日本が好きだと言ってくれました。60年前では考えられないことです。戦争が終わり今日本とアメリカは平和で良い関係を築いています。だから私は留学に来たいアメリカ人と友達になりました。

私はこれらの経験を活かし、世界で活躍できる国際的な人間になりたいと思っています。世界にはまだまだ平和でなく日々衝突している国々があります。私はそういった問題を解決し、日本と友好関係を築いていくような仕事に携わりたいです。

私は留学生活が100%楽しいものだと思います。しかし、留学は楽しいことだけではありません。むしろ辛い事のほかに何かもしません。私は最初の2週間友達が出来ず、彼らの話していることを3割も理解できず、学校に行きたくない時もありました。しかし振り返ってみると辛い事もいい経験でした。全て自分の将来につながります。辛い時でもできるだけ笑顔でホスピタリティになるよう心がけて下さい。そうすれば楽しいことが増えて自分に合った道が見えてくる気がします。海外留学に行くという大きな決断をしたことに自信を持って全力で楽しんで下さい。影ながら応援しています。

上記の内容については、公表される場合があることを了承します。

(申請者が☑してください。)

